

2 収支の状況

(1) 収支概要

平成26年度純利益……268,303千円 →▲307,673千円(対前年度差額)
 (平成25年度純利益……575,976千円)

- ・収益面では、平均在院日数の短縮や、逆紹介の推進等により入院、外来ともに延患者数が減少したが、7対1看護体制の導入効果等により診療単価が増加した。そのため1.6億円(前年度比1.0%)の増収となった。
- ・費用面では、職員数の増加による給与費の増や、消費増税の影響により4.6億円(前年度比2.9%)の増加となったが、収支差は、2.7億円と独法化後5期連続の黒字となった。

(2) 前年度比収支状況

(単位:億円)

	H25年度	H26年度	H26-H25	対前年度比	参 考
収益	164.7	166.3	1.6	1.0%	診療単価 (H25) (H26)
営業収益	163.6	165.2	1.6	1.0%	入院 58,710円 → 61,860円
うち入院収益	107.3	107.5	0.2	0.2%	外来 14,250円 → 14,829円
うち外来収益	42.5	43.9	1.4	3.3%	
うち運営費負担金	8.5	9.0	0.4	5.2%	患者数 (H25) (H26)
営業外収益	1.1	1.1	▲0.1	▲6.5%	入院 182,540人→173,459人
うち運営費負担金	0.7	0.6	▲0.1	▲10.4%	外来 297,719人→296,021人
費用	159.0	163.6	4.6	2.9%	
営業費用	153.8	157.0	3.2	2.1%	一般病床利用率 (H25) (H26)
うち給与費	76.4	78.7	2.3	3.0%	84.3% → 79.8%
うち材料費	39.8	39.3	▲0.5	▲1.2%	
うち経費	25.1	26.2	1.1	4.3%	
うち減価償却費	12.0	12.3	0.3	2.5%	
営業外費用	4.6	6.6	2.0	42.5%	
うち支払利息	1.2	1.0	▲0.2	▲16.7%	
うち控除対象外消費税	3.4	5.5	2.1	61.8%	
臨時損失	0.5	0	▲0.5	▲100.0%	
収支差	5.8	2.7	-3.1	-	

(3) 前年度比収支変動の主な要因

ア 営業収益

- うち入院収益 (0.2億円増) 診療単価の増加によるもの
- うち外来収益 (1.4億円増) 診療単価の増加によるもの

イ 営業費用

- うち給与費 (2.3億円増) 職員の増員によるもの
- うち材料費 (0.5億円減) 医薬品費の購入費用節減によるもの
- うち経費 (1.1億円増) 委託費用等の増加によるもの

ウ その他

- 営業外費用 (2.1億円増) 控除対象外消費税の増加